

# Born Explorers

～幸せな子ども時代～

## 学びに生かすiPad

SOLAN小学校では、休み時間のiPad利用を一律禁止にはしていません。子どもが納得しない状態で、ルールで縛ってやめさせるだけでは、iPadの適切な利用ができるようにはならないと考えているからです。

とは言え、何でも自由で本人に任せるだけでは、ずっとゲームをして一日を過ごすことにもなりかねません。

ですので3年生では、「iPadの使い方」について学級活動の時間に何度も何度も話し合うようにしています。

先日も、3度目の話し合いを行いました。

僕はよく「人が創ったものを楽しむだけでなく、創る側になって、価値を生んでほしい」と言う話をします。子どもたちも共感してくれている様子です。

以下は、先日の話し合いで決まったことです。

- ただ遊ぶだけのゲームはやめよう。
- ただ楽しむだけのYouTubeはやめよう。
- プログラミングを組むことを楽しもう。
- 探究で必要な動画を見るなど、iPadは「学習」に使おう。
- 昼休みはiPadを使うのはやめよう。
- 1日のトータルで、使いすぎないように気をつけよう。

話し合いを行った次の日から、子どもたちのiPadの使い方が明らかに変わりました。中にはプログラミングの本を持ってくる子もいました。

iPadについては、少なくとも月に1回は話し合い、使い方を見直す必要があると僕は思います。

御家庭でもぜひ頻繁に話題にしてほしいと思います。



(文責：前川)